

# 廿日市市における地域防災の 取組について

廿日市市自治振興部地域政策課

# ■ 廿日市市における地域防災の現状



廿日市市  
人口 117,375人  
世帯 51,835世帯  
(平成31年2月1日)

◎5地域

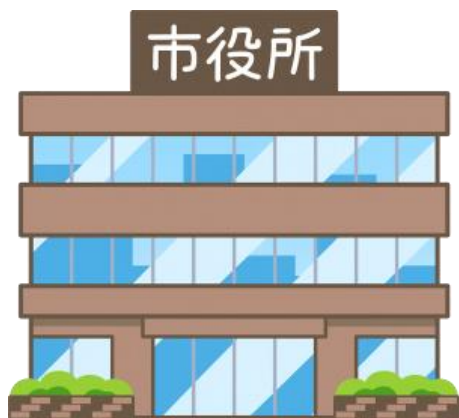
◎28地区

◎自主防災組織

…28地区中27地区設立



# ■ 自主防災組織への支援と連携



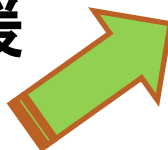
連携



自主防災組織



支援



- ◎地域との連携によるハザードマップの作成
- ◎自主防災組織補助金
- ◎チャレンジぼうさい
- ◎地域防災相談員による出前トーク、訓練などの提案・情報提供など

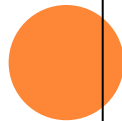
<日常>

- ◎地域の防災教育・訓練
- ◎非常時の体制整備など

<災害時>

- ◎地域住民へ避難の呼掛け
- ◎避難所運営支援など

## ■地域防災の課題

- リーダー等の人材育成が進んでいない
  - 組織はあるが活動が少ない
  - 防災活動の参加者が少ない
  - 防災意識の低さ
- 

# ■「チャレンジぼうさい」とは

- 活動が少なく、活性化していない自主防災組織に対して、市と地域が協力して、防災行事などを行い組織の活性化を図る。



(地域政策課・市民センターなど)

協力



自主防災組織



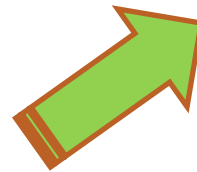
- 活動はしているが未活性
- 活性化したいが人や金が不足

## ①ノウハウの提供

(計画～実施まで)  
行事の合体など



支援



## ②資金の提供



# ■平成26・27年度 チャレンジぼうさい in 四季が丘

行事	平成26年度	平成27年度
各町内会防災訓練	○随時	——
防災講演会	○	○
防災講演会	○	○
夏祭り	防災クイズ	防災クイズ、簡易担架作り
防災教室	——	○
防災ウォーキング	防災クイズ、危険箇所・防災倉庫確認	防災クイズ、砂防ダム見学
とんど祭り	○	炊き出し訓練、水消火器訓練



○参加者へポイント  
を贈呈  
○ポイントが多い人  
を年度末に表彰



平成27年度夏祭り、受付



平成27年度、担架づくり

# ■平成28・29年度 チャレンジぼうさい in 佐方

行事	平成28年度	平成29年度
開校式、佐方地区防災展	○	○
救急救命講座	——	○
防災訓練	○	○
防災講演会	○	——
佐方市民センターまつり	防災グッズ展示	
防災ウォーキング	○	防災倉庫確認
とんど祭り	水消火器訓練	水消火器訓練
子ども会防災訓練	○	——
閉校式、防災講演	○	○



○参加者へポイント  
を贈呈  
○ポイントが多い人  
を年度末に表彰



平成29年度佐方市民センターまつり、受付・クイズ



平成29年度とんどまつり、消火器訓練

# 平成29年度閉校式



## 平成29年度賞品



### 避難時に必要な非常用品11点をコンパクトにセット



内容品	内容量	保存期間
非常用懐電灯(300m)	X1本	3年
炊パン用炊飯器(炊飯)	X2個	3年
ペットボトル(1.5L)	X1セット	-
カップ麺(10種)	X1袋	3年
インスタント	X1個	-
水筒(1.5L)	X2本	-
レトルト食品	X1個	-
非常用トイレ	X1個	5年
手拭きタオル	X1枚	-
お茶(10種)	X1個	5年
防災用ヘルメット	X1個	-

■ 1分間の充電でLEDライト1灯が連続30分間点灯





## ■平成30・31年度 チャレンジぼうさい in 原

行事	平成30年度	平成31年度
市民運動会	バケツリレー 担架リレー	
救命講習会	○	
和く輪く祭	防災グッズ 防災パネル展示	
防災訓練・講習	○	



平成30年度  
ポイント制を採用  
せず、参加賞



## ■「チャレンジぼうさい」により期待される効果

- ① 既存の地域行事と組み合わせることにより、防災行事計画の立案と参加が容易になる。
- ② 2年間のノウハウ等を3年目以降に役立てることができる。
- ③ 地域住民の防災意識を高めることができる。

続く

